ワイヤレスリモコンシステム

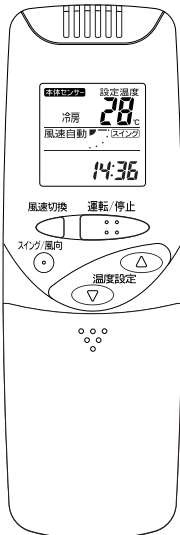
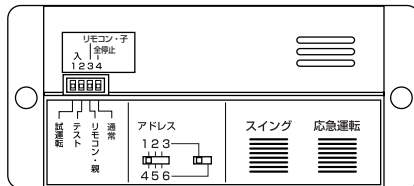
取扱説明書

品番 RCS-SSP80BN.WL

ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。特に「安全上のご注意」は必ずお読みください。
お読みになったあとは、いつでも見られるところにエアコンの取扱説明書とともに大切に保管してください。

組み合わせ

品　番（総称）	ワイヤレスリモコン＋操作部＋表示部
RCS-SSP80BN.WL	RCS-SH1BN ＋CR-TH1A ＋IND-SH1U

もくじ

ワイヤレスリモコン
RCS-SH1BN

受信部

操作部　CR-TH1A

表示部　IND-SH1A

この取扱説明書は再生紙を使用しています。

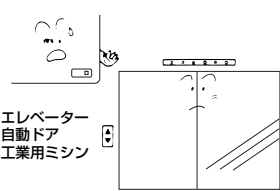
上手に使って上手に節電

安全上のご注意

ご使用の前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
ここに示した注意事項は、「⚠警告」、「⚠注意」に区分していますが、いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

● 表示と意味は次のようになっています。

⚠ 警告	取り扱いを誤った場合に、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される場合
⚠ 注意	取り扱いを誤った場合、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される場合

● 図記号の意味

	「警告」や「注意」を促す事項を表します。		「禁止」を表します。		必ず実行してほしい行為を表します。

● お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。
また、お使いになる方が代わる場合は、必ず本書をお渡しください。

据え付け上の注意事項

⚠ 警告

ご自分で据え付けはしない

据え付けは販売店に依頼

据え付けは、お買いあげの販売店または専門業者に依頼してください。
ご自分で据え付け工事をされ不備があると、感電や火災、の原因になります。

エアコンは当社指定の物を

当社指定のエアコンを

必ず、当社指定のエアコンを使用してください。
また、取り付けは専門の業者に依頼してください。ご自分で取り付けをされ、不備があると、感電や火災、水漏れ等の原因になります。

⚠ 注意

湿気・油分や振動の多いところには設置しない

故障の原因になります。

直射日光のあたるところや熱源の近くには設置しない

故障の原因になります。

ノイズの発生するところには設置しない

誤動作の原因になります。
電子式瞬時点灯方式(ラピッドスタート方式)、やインバータ方式の蛍光灯またはプラズマディスプレイや液晶テレビ(モニタ)がある部屋ではリモコンからの信号を受け付けない場合があります。
詳しくはお買いあげの販売店にご相談ください。

使用上の注意事項

⚠ 警　告

ぬれた手でスイッチを操作しない

禁　止

感電や故障の原因になります。

リモコンをぬらさない

禁　止

リモコンをぬらさないようにご注意ください。
感電や火災、故障等の原因になります。

異常時(こげ臭い等)は、運転を停止して室内ユニットの電源を切る

手元電源
スイッチを切る

異常のまま運転を続けると感電や火災、故障等の原因になります。
お買いあげの販売店にご相談ください。

⚠ 注　意

製品を落したり、強い衝撃を与えない

禁　止

故障の原因になります。

正しい容量のヒューズ以外は使用しない

禁　止

針金や銅線を使用すると、火災や故障の原因になることがあります。

移設・修理時の注意事項

⚠ 警　告

改修はしない

禁　止

改修は絶対にしないでください。
また、修理は、お買いあげの販売店にご相談ください。
修理に不備があると感電や火災等の原因になります。

移動再設置は、販売店に相談する

販売店に
相談する

エアコンを移動再設置する場合は、お買いあげの販売店または専門業者にご相談ください。
据え付けに不備があると感電や火災等の原因になります。

各部のなまえとはたらき

リモコン　●1台のリモコンで最大8台までグループ制御できます。（☞ 8ページ）

送信部

リモコンセンサー
センサーボタンでリモコン側に切り換えたときに、リモコンのまわりの温度を感知します。

運転／停止ボタン
押すと運転、もう一度押すと停止します。

風速切換ボタン

スイング／風向ボタン
（☞ 8ページ）

運転表示部
運転状態を表示します。
（図は全部を表示した状態です。）

●オートフラップ表示は設置ユニットによって異なります。（☞ 8ページ）

タイマー設定ボタン
タイマー運転時に使用します。（☞ 7ページ）

温度設定ボタン
△ 設定温度を1℃ずつ上げます。
▽ 設定温度を1℃ずつ下げます。

フィルターボタン
別売の昇降グリル付天井パネルを接続したときに使用します。（☞ 9ページ）

運転切換ボタン
運転モードを切り換えるときに押します。

リセットボタン
電池交換後に使用します。
（☞ 5ページ）

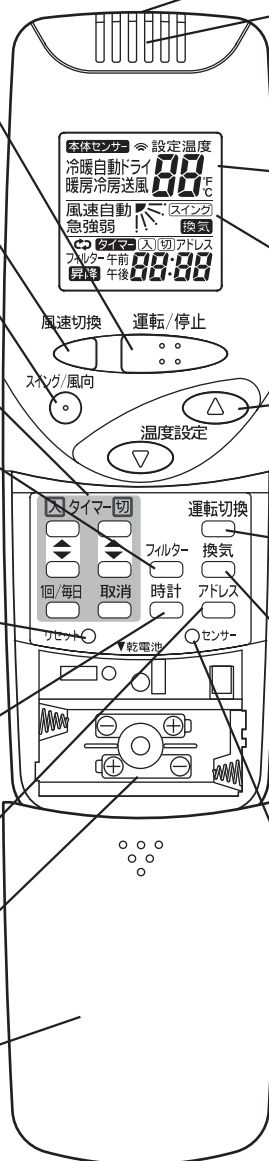
換気ボタン
市販の換気扇等を接続したときに使用します。換気ボタンを押すと換気扇が運転、停止します。エアコンを運転、停止したときは、換気扇も同時に運転、停止します。（換気扇が運転中はリモコンの表示部に 換気 が表示されます。）

時計ボタン
時計を合わせるときに使用します。（☞ 5ページ）

アドレスボタン
（☞ 11ページ）

乾電池収納部
（☞ 5ページ）

センサーボタン
リモコン側の温度センサーにするときに使用します。
出荷時は本体側の温度センサーになっています。この時表示部に 本体センサー が表示されます。

カバー
中央上部を押してから下にスライドします。

●表示部と操作部は室内ユニット本体に取り付けてあります。
●このページ以降では、リモコンのボタン名はすべて「ボタン」を省略して表示しています。
例：運転/停止ボタン→ 運転/停止

通常／全停止スイッチ

「通常」の位置でご使用ください。「全停止」の位置では運転できません。

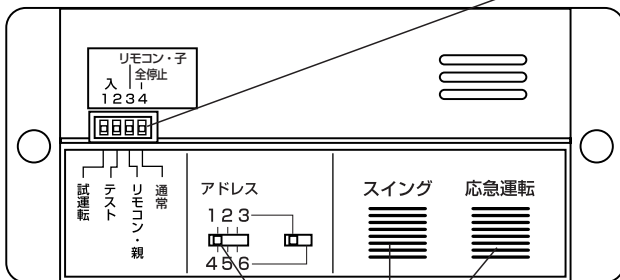
リモコン・親／リモコン・子、スイッチ

通常「リモコン・親」でご使用ください。
ワイヤードリモコン（別売品）との併用も可能です。
（設定はお買いあげの販売店にご相談ください。）

テスト・入スイッチ

サービス時に使用します。
通常は使用しません。

試運転・入スイッチ

サービス時に使用します。
通常は使用しません。

アドレススイッチ
（☞ 11ページ）

送信、受信の信号を区別します。

応急運転ボタン
（☞ 12ページ）

スイングボタン
（☞ 12ページ）

表示部

表示ランプ

異常発生中はいずれかが点滅します。表示ランプが点滅したときは「修理を依頼される前に」の頁（14ページ）をご覧ください。

運転ランプ

運転中は点灯します。

タイマーランプ

タイマー予約中は点灯します。

準備中ランプ

●暖房運転時、次のようなときに点灯します。
運転開始時、温度調節器がはたらいたとき、霜取運転中。
●異常発生中は点滅します。

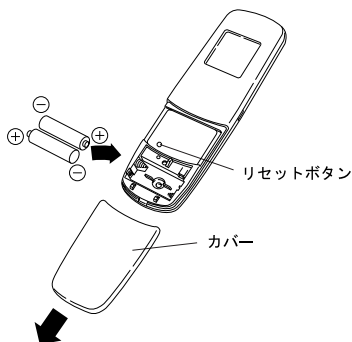
受信部

リモコンから送信された信号を受信します。

●ヒートポンプ形をお使いの場合“ピッ・ピー”という音がして、表示ランプの運転ランプが点灯、タイマーランプと準備中ランプが交互に点滅していたら「冷暖不一致」ですので、希望するモードでの運転はできません。
（冷暖自動の機能がない機種で冷暖自動を選択しても同じ動作になります）
●集中制御機器等で手元禁止の設定がされている場合、運転・停止・運転切換・温度設定ボタンを操作したとき、“ピッ”という音が5回して、変更を受け付けません。

乾電池の入れかた

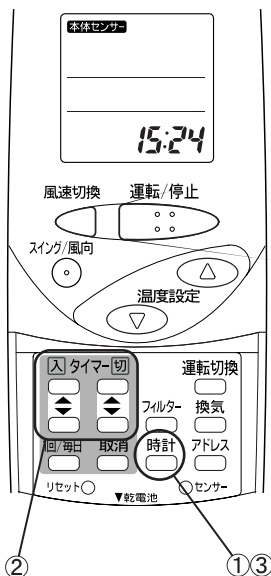
①カバーをはずします。
②単4形アルカリ乾電池を2本入れます。⊕⊖ 極を正しく、表示にしたがって入れます。
③先の細いもので リセット を押してからカバーを取り付けます。

●リモコンの表示部がうすくなったときや受信部に近づかないと送信できない場合は、乾電池を交換してください。（アルカリ乾電池の交換は約1年が目安です。）
●乾電池の取り換えは2本とも新しい同種の新品をお使いください。
●リモコンを長時間ご使用にならないときには、乾電池を取り出しておいてください。
●ご使用後の乾電池は指定の場所に捨ててください。
●電池交換後は下記の手順で現在時刻を合わせてください。

現在時刻の合わせかた

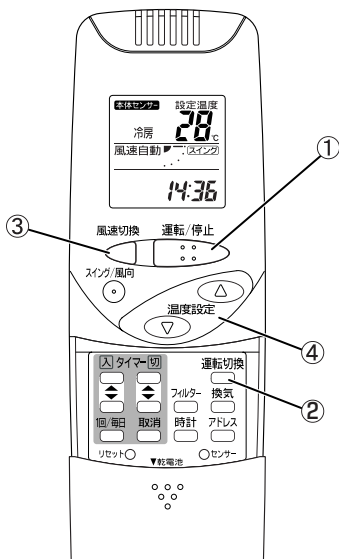
●電池を交換して リセット を押した後は、必ず現在時刻を設定してください。
（ リセット を押すと、現在時刻は「0:00」に戻ります）

時計 を 2 秒以上押すと時刻表示が点滅します。

①	入 タイマー △ ／ ▽ で「時」を合わせます。 ボタンを押しつづけると早送りができます。
②	切 タイマー △ ／ ▽ で「分」を合わせます。 ボタンを押しつづけると早送りができます。
③	時計 を押すと設定を完了します。

・現在時刻の設定中は時刻表示が点滅し、「：」（コロン）が点灯になります。
・現在時刻の設定中に 3 分間ボタン操作がない場合、表示している時刻に設定します。
※ リセット を押すとタイマー予約は取り消されます。

運転のしかた

冷暖自動、暖房、ドライ、冷房、送風

●冷房専用形は、冷暖自動、暖房運転ができません。

電源	室内ユニットの電源を運転開始の 14 時間以上前に入れてください。
①	運転／停止 を押します。
②	運転切換 を押して、冷暖自動、暖房、ドライ、冷房、送風のいずれかにします。
③	風速切換 を押して、お好みの風速にします。自動にすると、風速は自動的に切り換わります。（送風時は自動になりません。）
④	温度設定 ▽ △ のいずれかを押して、お好みの温度にします。

	上 限	下 限
冷 暖 自 動	27	17
暖 房	26	16
ドライ・冷房	30	18

※送風時は温度設定ができません。

停止	運転／停止 を押します。リモコンで停止した場合、室外ユニットの圧縮機が停止しても、室外ユニットファンは、しばらく運転する時があります。

- **暖房時、風速「弱」で運転して暖まりが良くない場合は風速を「急」・「強」に切り換えてみてください。**
  お使いの室内ユニットによっては表示はされますが機能がない場合があります。（風速は一定です。）
- **通常の方法で停止できないとき**
  室内ユニットの電源を切ってから、お買いあげの販売店へお知らせください。

冷暖自動について

同一冷媒系統内の全室内ユニットが 1 つのグループ制御になっているとき、設定温度と室温の差によって、暖房、冷房運転を自動的に行います。

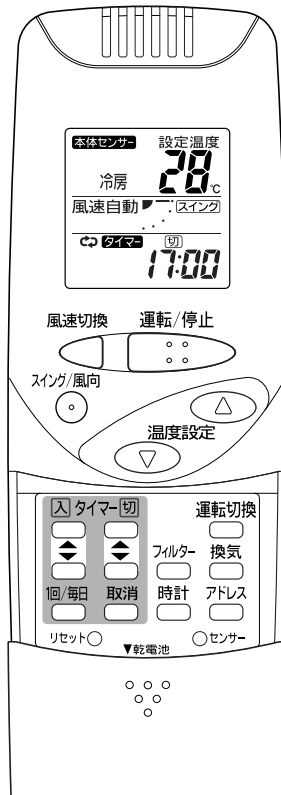
ドライ運転について

- お使いの室内ユニットによっては、リモコンの表示部にドライが表示されてもドライ機能がない場合があります。（冷房運転と同一）
- 室温が設定温度近くになりますと自動的に運転、停止を繰り返します。
- できるだけ湿気を再びお部屋に戻さないため、運転が停止すると室内ファンは微風運転となります。
- お使いの室内ユニットによって、または室温の状態によっては風速調節はできません。
- お使いのユニットによっては外気温度15℃以下のときは、ドライ運転はできません。

タイマー運転のしかた

●タイマー予約をするときは、必ずリモコンの現在時刻が正しく合っていることを確認してください。
●タイマー時刻の設定はリモコン表示が運転中のみ可能です。
●タイマー設定後、リモコンからの信号が室内ユニットの受信部に届く場所に置いてください。（タイマー設定された時刻になったらリモコンから運転/停止の信号が送られます）

タイマー運転のしかた

①	入 もしくは 切 タイマー △ ／ ▽ を押し、タイマー時刻を表示しているときにもう一度タイマー △ ／ ▽ を押すと、予約時刻設定になります。
	前回設定したタイマー時間が表示されます。 電池交換時は「 - -:- - 」です。
②	入 もしくは 切 タイマー △ ／ ▽ を押してタイマー時刻を設定します。
	△ ／ ▽ を押すごとに時刻を10分単位で変更できます。ボタンを押しつづけると早送りができます。
③	予約後、 1回／毎日 を押すと、設定した時刻が点灯表示に変わり、設定が終了します。
	予約した時刻を 3 秒間表示したら現在時刻表示に戻ります。

入タイマーと切タイマーを組み合わせたいとき
・入タイマーと切タイマーをそれぞれ設定します。

予約時刻を確認したいとき
・ 入 もしくは 切 タイマー △ ／ ▽ を押すと予約時刻を 4 秒間表示します。
・タイマー設定がないときは「 - -:- - 」を表示します。（初期状態）

予約時刻を変更したいとき
・ 入 もしくは 切 タイマー △ ／ ▽ を押し、タイマー時刻を表示している時にもう一度タイマー △ ／ ▽ を押してください。

予約時刻を取り消したいとき
・ 取消 を押すとタイマーが取り消されます。
・ 入 もしくは 切 タイマーのどちらかを取り消したい場合は、どちらかのタイマー △ ／ ▽ を押して予約時刻を表示している状態で取消を押します。

タイマーを毎日同じ時刻にお使いになるとき
・ 1回/毎日 を 2 秒以上押すと表示部に「 ⇄ 」が表示されて毎日同じ時刻に入もしくは切タイマー動作を行います。
・もう一度 1回/毎日 を 2 秒以上押すと「 ⇄ 」の表示が消えて、1回だけの動作となります。

風向調節のしかた

- リモコンで操作するフラップ(上下風向調節板)は絶対に手で動かさないでください。
- 停止時にはフラップ(上下風向調節板)が自動的に下向きになります。
- 暖房準備時にはフラップ(上下風向調節板)が上向きになります。また、スイングは暖房準備解除後に行いますが、リモコンのオートフラップ表示は暖房準備中でもスイング表示します。

風向きを設定するときは

運転中、［スイング/風向］を押すごとに風向きが変わります。

スイングさせるときは

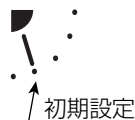
［スイング/風向］を押し、フラップ（上下風向調節板）の向きを1番下に設定し、もう1度［スイング/風向］を押すことによりスイングが表示され、風向きが自動的に上下に切り換わります。

スイングを止めるときは

フラップのスイング中にもう１度［スイング/風向］を押すことにより、フラップをお好みの位置で止めることができます。その後［スイング/風向］を押すと再び風向きを１番上から設定できます。

※冷房・ドライ時にはフラップは下向きでは止まりません。スイング中にフラップ下向きの状態で止めても、上から３番目の位置まで動いてから止まります。

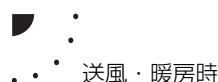
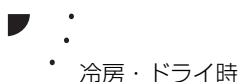
暖　房　時

フラップ(上下風向調節板)は下向きにしてください。上向きにしますと温風が足元まで届かないことがあります。

冷房・ドライ時

フラップ(上下風向調節板)は上向きにしてください。下向きにしますと吹出口付近に露が付着したり、滴下することがあります。

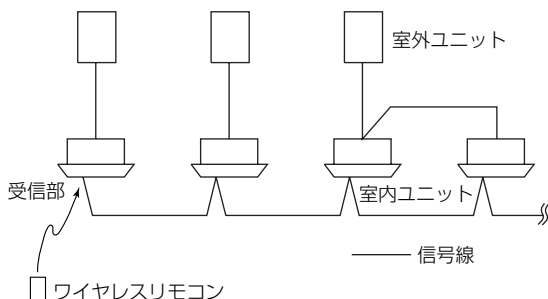
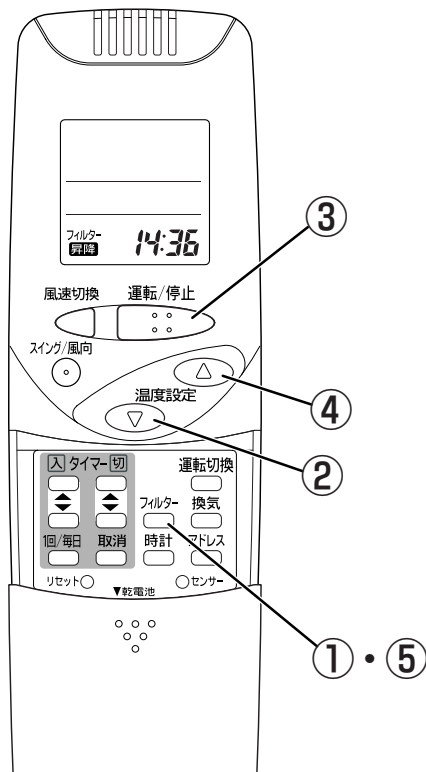
送　風　時

すべての運転時

スイングを止めたときの表示

室内外ユニット複数台の同時運転について（グループ制御）

グループ制御は、一つの広い部屋を複数台のエアコンで空調する場合に適しています。

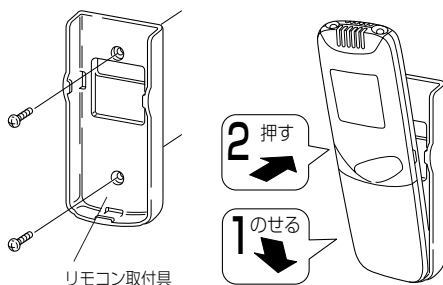
- １台のリモコンで室内ユニット最大８台まで操作できます。
- すべての室内ユニットが同じ設定となります。
- 温度センサーは室内ユニット側（本体センサー）をご使用ください。

（☞３ページ）

昇降グリルの操作方法 （別売の昇降グリルが接続されている場合）

①	フィルター を４秒以上押し続けるとリモコンの表示部に フィルター 昇降 が点灯します。（室内ユニットの運転は停止します。）
②	**下降させるとき** 温度設定 ▽ を押すとグリルはゆっくりと降りてきます。設定した長さまで降りたとき、グリルは停止します。
③	**停止させるとき** 運転／停止 を押すと昇降グリルの下降、上昇が停止します。停止を押さないで下げていくと、自動的に停止します。 ※下降中または上昇中に次の操作を行うときは必ず、一度停止をしてから行ってください。
④	**上昇させるとき** 温度設定 △ を押すとグリルは上昇します。グリルが収まると数秒後にモーターが停止します。 ※モーターが停止したことを確認してください。
⑤	フィルター を2秒以上押し続けると表示が消えます。 ※昇降グリルが動作中に フィルター を押すと昇降グリルは停止して、リモコンの表示が消えます。 再度、昇降グリルを動かしたいときは、①に戻ってください。

●リモコンの送信部は操作を行いたい室内ユニットの受信部に向けてください。
●昇降グリルの操作（下降・停止・上昇）を行うとき、操作ボタンを押してから昇降グリルが下降・停止・上昇するまで数秒かかります。

リモコンの取り扱いかた

●リモコンの送信部は、受信部(室内ユニット本体)に向けてください。正常に受信されると“ピッ”と1回音がします。(運転開始時のみ“ピッピッ”と2回音がします。)
●受信できる距離は、約6mです。この距離は目安です。乾電池の容量等により、変わります。
●受信部(室内ユニット本体)との間に信号をさえぎるものがないようにしてください。
●直射日光やエアコン本体からの風が直接当たる場所、ストーブの近く等に置かないでください。
●落としたり、なげたり、水洗い等しないでください。
●電子式瞬時点灯方式(ラピッドスタート方式)、インバータ方式の蛍光灯、またはプラズマディスプレイや液晶テレビ(モニタ)がある部屋では信号を受け付けない場合があります。詳しくはお買いあげの販売店にご連絡ください。

壁等に取り付けてご使用になる場合

●壁に取り付ける位置で 運転／停止 を押し、正常に受信されることをご確認ください。
●リモコンを取り出す場合は手前に引いてはずします。

上手な使いかた

●リモコンと受信部(室内ユニット本体)は離れすぎない

誤動作の原因になります。
リモコンと受信部(室内ユニット本体)は必ず同じ部屋に置いてください。

●リモコン操作は受信部(室内ユニット本体)に向ける

正常に受信すると“ピッ”と音がします。

●カーテン等でリモコンがおおわれるところは避ける

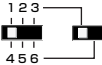
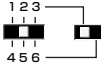
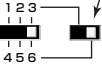
取り出しておいてください。

アドレスについて

マルチ及びシングル設置の場合で同じ部屋にワイヤレスリモコン対応の室内ユニットが複数台設置されているときに混信を防ぐためにアドレスを設定することができます。
操作部のアドレススイッチとリモコンのアドレスの数字を合わせることにより6台までの室内ユニットをおのおのに対応するリモコンで個別に制御することができます。（フレキシブルコンビネーション、同時運転マルチ等でお使いの場合は、同時運転ですので個別に制御することはできません。）
操作部（室内ユニット内部）には受信用、リモコンには送信用のアドレス設定があります。
詳しくはお買いあげの販売店にご相談ください。
※この設定はリモコン内部の不揮発性メモリーに保存しますので、電池を交換しても再設定の必要はありません。

アドレスの確認方法

リモコンの アドレス を押すと、リモコンの表示部に現在のアドレスを表示します。このアドレスが操作部（室内ユニット内部）のアドレスと一致していればブザーが鳴ります。
（ALLになっていれば必ずブザーが鳴ります。）
ALLになっていれば、操作部（室内ユニット内部）のアドレスに関わらずに操作できます。操作したい受信部（室内ユニット本体）にリモコンを向けて送信してください。

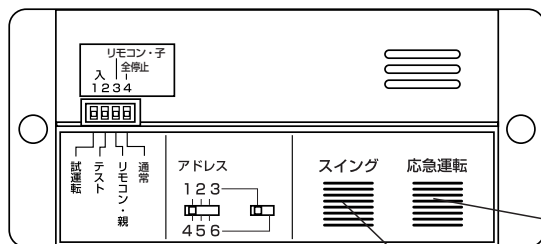
アドレスの合わせかた

リモコンのアドレス設定

① アドレス と 1回/毎日 を同時に押すと「設定」が点滅します。
② アドレス を押したまま 1回/毎日 を押すごとにＡＬＬ→1→2→3・・・→6→ＡＬＬと切り換わります。
操作したい受信部（室内ユニット内部）のアドレススイッチに合わせてください。
③ アドレス を離したときに表示していたアドレスに設定されます。
このとき、受信部（室内ユニット内部）のアドレス設定と一致していればブザーがなります。

リモコンのアドレス表示（リモコンのアドレスの位置については☞3ページ）	アドレス ALL	アドレス 1	アドレス 2	……	アドレス 6
操作部（室内ユニット内部）のアドレススイッチの位置	※操作部のアドレススイッチはどこでもよい	アドレス 123 456	アドレス 123 456	……	1.2.3はつまみを右側に 4.5.6はつまみを左側にしてください 123 456

応急運転のしかた

次のようなとき、操作部（室内ユニット内部）の 応急運転 を使って応急的に運転してください。

●リモコンの乾電池の容量がなくなった。
●リモコンが故障した。
●リモコンを紛失した。

ご注意

●試運転・入 、テスト・入 スイッチは据え付け時の試運転の際に使用するものです。通常は使用しないでください。
●通常／全停止スイッチが全停止になっているとリモコンからの信号は受けつけません。

各種設定について

●お使いの室内ユニットによって各種設定変更が可能です。

風向（フラップ）表示、運転モード表示、時計表示（24時間、午前／午後）、暖房上限温度

※フラップの機能については、お使いの室内ユニットの取扱説明書をご確認ください。

※この設定はリモコン内部の不揮発性メモリーに保存しますので、電池を交換しても再設定の必要はありません。

※リモコンの表示が停止中になっているのを確認してから設定を行ってください。

操作方法

・下記のボタンを押しながら 1回/毎日 を押すごとにリモコン表示が変わります。

・ 1回/毎日 を離した時点で、表示されている内容に設定されます。

設定項目	操作ボタン	設定内容	リモコンの表示
スイング/風向 を押したときのリモコンのフラップ表示設定	スイング/風向 を押しながら 1回/毎日	フラップ切換対応機種	スイング
		スイングオンリー機種	スイング
		フラップ無し機種	なし
運転切換 を押したときのリモコンの運転モード表示設定	運転切換 を押しながら 1回/毎日	ヒートポンプ（冷暖自動あり）	冷暖自動ドライ 暖房冷房送風
		ヒートポンプ（冷暖自動なし）	ドライ 暖房冷房送風
		冷房専用	ドライ 冷房送風
時刻表示設定	時計 を押しながら 1回/毎日	24時間	23:59
		午前／午後	午後 11:59
暖房運転で設定できる温度設定の上限値（※）	温度設定 △ を押しながら 1回/毎日	暖房温度範囲の上限 26℃（出荷設定）～30℃	26→27→28→29→30→26

※適用室ユニット機はR410A冷媒機種およびマルチ機種です。それ以外の機種では設定を変更しないでください。室外ユニットの種別がご不明な場合は、お買い上げの販売店にご確認ください。

修理を依頼される前に

修理を依頼される前に、次のことをお調べください。

症状	原因	処置
リモコンの「運転／停止」を押しても運転しない。	室内ユニットの電源が切れています。	室内ユニットの電源を入れてください。
	通常／全停止スイッチが「全停止」になっていませんか？(→ 4 ページ)	「通常」の位置にして運転を取り消してください。
	リモコンの乾電池が消耗していませんか？	乾電池を交換してください。
	表示ランプが冷暖不一致または冷暖自動なしの状態になっていませんか？ （運転ランプが点灯したまま、タイマーランプと準備中ランプが交互に点滅）	運転モードを変更してください。
	アドレスが不一致になっていませんか？	操作部とリモコンのアドレスを確認してください。 (→ 1 1 ページ)
エアコンが勝手に運転/停止している。	繰返しタイマーが設定されていませんか？	タイマー設定を確認してください。(→ 7 ページ)
停止中、リモコン表示部に「EP」と表示される。	不揮発性メモリに異常が発生しています。	お買いあげの販売店にご連絡ください。
冷房専用形なのに、表示部に冷暖自動または暖房が表示される。		リモコンの運転モード表示を設定してください。 (→ 1 3 ページ)
電池を入れた後、リモコンを操作しても表示が変化しない。		リモコンのリセットボタンを押してください。(→ 5 ページ)
タイマー設定ができない。		リモコンが運転表示のときに設定してください。 (→ 7 ページ)

以上のことをお調べいただき、それでもなお以上のあるときは運転を停止してから室内ユニットの電源を切り、お買いあげの販売店に品番と症状をご連絡ください。なお、ご自分での修理は危険ですので絶対にしないでください。
また、表示部のランプが点滅しているときはその内容もご連絡ください。

仕 様

ワイヤレスリモコン	寸　法	（高さ）182 ×（幅）61 ×（奥行）18.5 ㎜
	電　源	単 4 アルカリ乾電池 × 2 本
	時計精度	月差 ±30 秒（室温 25 ℃）
表示部	寸　法	（高さ）37 ×（幅）70 ×（奥行）22 ㎜
	電　源	DC 5 V（操作部より供給）
操作部	寸　法	（高さ）55 ×（幅）120 ×（奥行）16 ㎜
	電　源	DC 16 V（室内ユニットのリモコン端子板より供給）
付属品		取扱説明書、据付工事説明書 リモコン取付具、ネジ

お客さまメモ

お買いあげの際に記入しておきますと、修理などを依頼される時便利です。

品番	
据付年月日	年　月　日
お買いあげ販売店名	電話番号　（　　）

三洋電機株式会社

85464189842000